

【2014年 6月16日（月）】

**日本で唯一開催されるバドミントンスーパーシリーズ
ヨネックスオープンジャパン2014
過去最高の観客動員数を記録**



2014年6月10日（火）～15日（日）、バドミントンのスーパーシリーズ・ヨネックスオープンジャパン2014が、世界各国のトップ選手を迎え、東京体育館（東京都渋谷区）で行われました。本大会は、日本ナショナルチームがバドミントン世界国別対抗戦トマスカップ&ユーパーカップ（5月 インド・ニューデリー）において男子・優勝、女子・準優勝を成し遂げた後、初のスーパーシリーズということもあり、連日、大勢のお客様にご入場いただきました。結果、6日間の観客動員数は2万4,700名と、過去最高を記録することができました。

会場には、世界ナンバー1となった日本人選手を一目見ようというお客様はもちろん、自国のスーパースターを応援しようと、中国、マレーシア、インドネシア、韓国などバドミントンが盛んな国のお客様にも数多く訪れていただきました。また上位進出を果たしたデンマークやドイツなどヨーロッパの国々からのお客様も多くあり、会場は世界の国旗がはためく国際色豊かな大会となりました。

6日間の観客動員数は下記の通りで、連日、前年を超える入場者数を記録することができました。世界ナンバー1となった日本ナショナルチームの実力は確実に高まっており、日本人選手が準決勝に5組勝ち残ってくれたことも大会史上初めてであり、今回の観客動員数の増加につながったものと考えております。

弊社は、「独創の技術と最高の製品で世界に貢献する」との経営理念に基づき、今大会をはじめ世界の大会の協賛を行っております。これからもこうした活動を通じ、微力ながらも競技の普及・振興に貢献したいと考えております。

	6/10(火)	6/11(水)	6/12(木)	6/13(金)	6/14(土)	6/15(日)	合計
観客動員数(名)	2,500	3,900	2,900	3,900	5,800	5,700	24,700
前年比(%)	192.3	109.9	103.6	114.7	120.8	114.0	118.5

◎ヨネックス株式会社 代表取締役社長 米山勉コメント

このたびは、ヨネックスオープンジャパン2014に、大勢のお客様にご来場いただくことができました。誠にありがとうございました。

日本で唯一開催されるスーパーシリーズとして、バドミントンの最高峰のプレーをお楽しみいただけたのではないかと思います。

弊社では、今後も多くのバドミントンファンの皆様にご満足いただけるような機会をより多く設けることで、バドミントンの素晴らしさ、楽しさをお伝えしてまいりたいと考えております。

また来年も、皆様にご満足いただけるような大会にできるよう、まい進してまいります。

